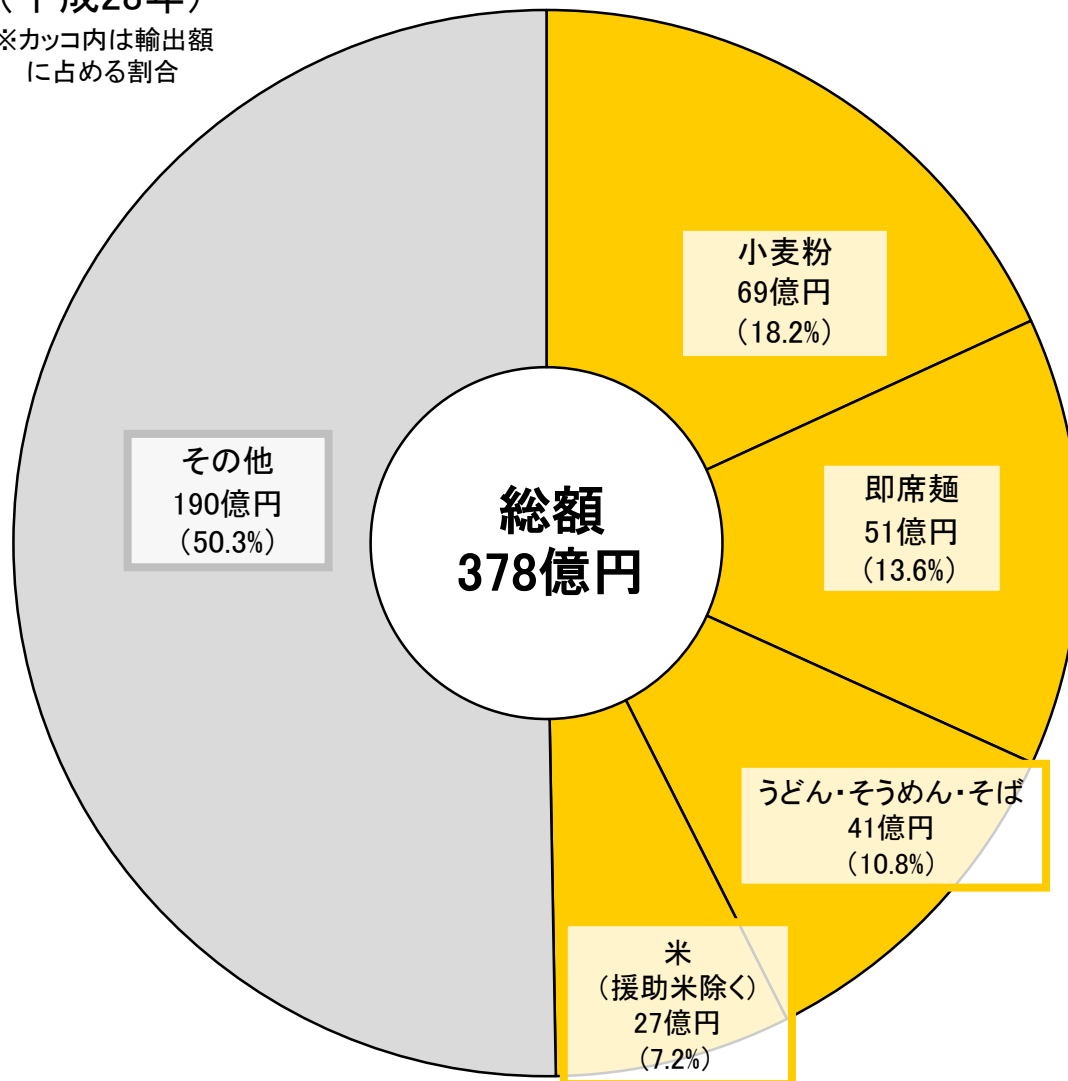


穀物等の内訳

- 穀物等の品目別内訳をみると、小麦粉、即席麺、うどん・そうめん・そばなどの割合が多い。

(平成28年)

※カッコ内は輸出額
に占める割合



(単位: 億円)

品目名	平成27年	平成28年	増減率
小麦粉	78.6	68.6	▲12.7%
即席麺	42.8	51.4	20.3%
うどん・そうめん・そば	38.1	40.8	7.1%
米(援助米除く)	22.3	27.1	21.2%
その他	186.6	190.0	1.8%
穀物等計	368.4	377.9	2.6%

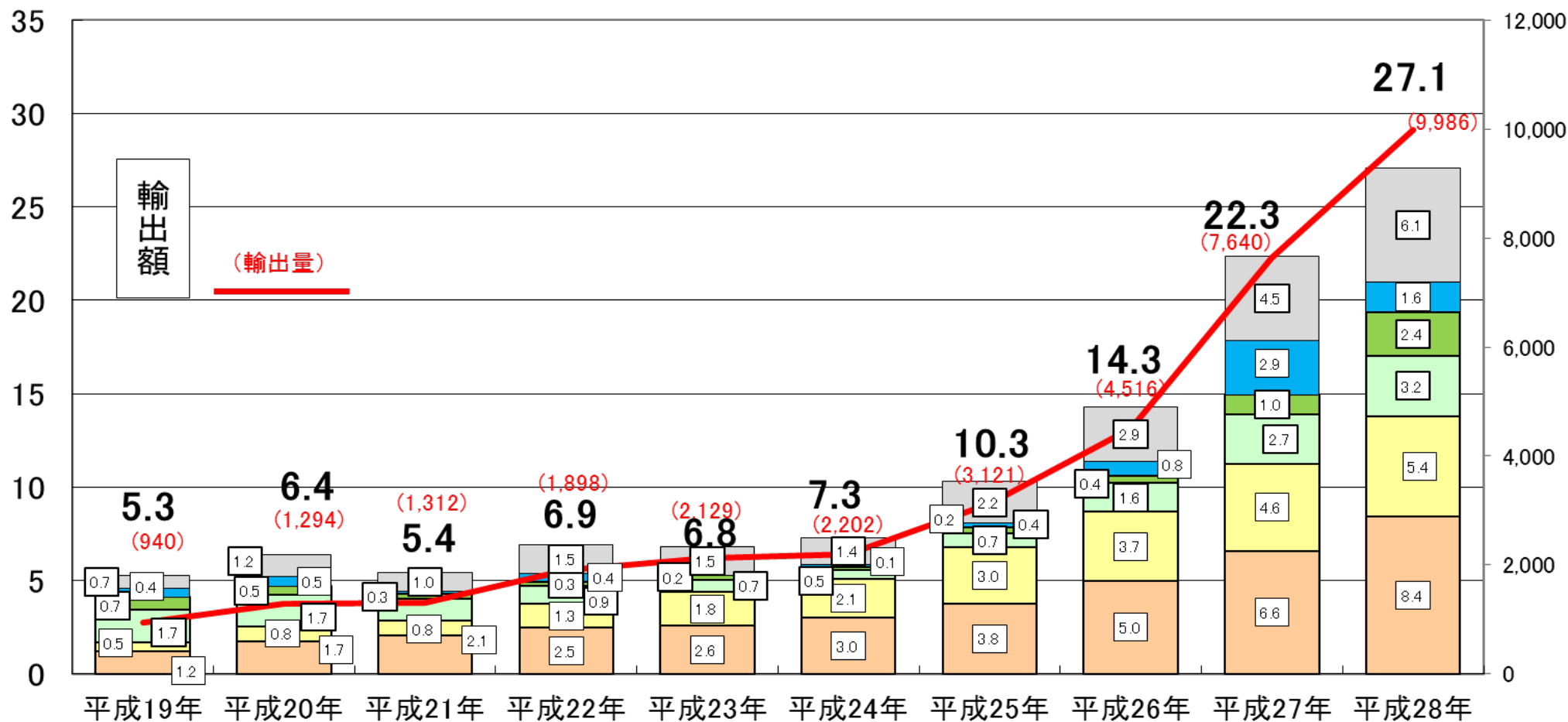
米(援助米除く)の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- 援助米を除く、商業ベースの米の輸出額は、香港、シンガポール、台湾、米国向けが牽引して増加傾向。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



■ 香港 ■ シンガポール ■ 台湾 ■ 米国 ■ 中国 ■ その他

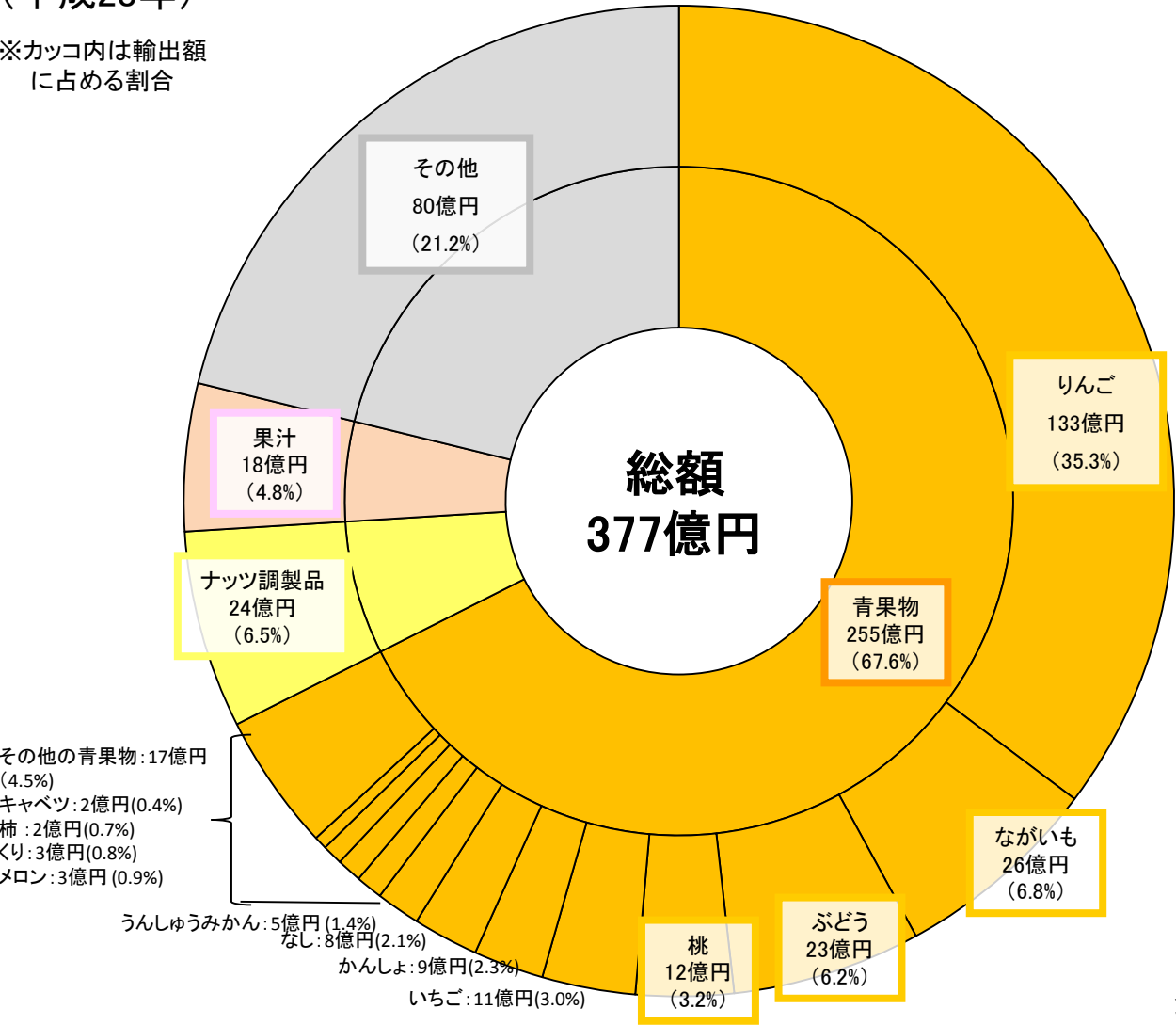
資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

野菜・果実等の内訳

● 野菜・果実等の品目別内訳をみると、りんご、ながいも、ぶどうの割合が多い。

(平成28年)

※カッコ内は輸出額
に占める割合



(単位:億円)

品目名	平成27年	平成28年	増減率
青果物	235.0	254.8	8.4%
りんご	133.9	133.0	▲0.7%
ながいも	26.3	25.6	▲2.7%
ぶどう	15.4	23.2	50.4%
桃	10.9	12.0	10.8%
いちご	8.5	11.5	35.3%
かんしょ	5.9	8.7	47.3%
なし	7.2	8.1	11.9%
うんしゅうみかん	6.1	5.4	▲11.1%
メロン	2.8	3.3	18.4%
くり	1.1	3.1	183.4%
柿	3.0	2.5	▲17.6%
キャベツ	1.1	1.6	42.3%
その他の青果物	12.8	16.8	31.3%
ナッツ調製品	20.2	24.3	20.7%
果汁	16.3	18.1	11.4%
その他	78.9	79.8	1.2%
野菜・果実等計	350.4	377.1	7.6%

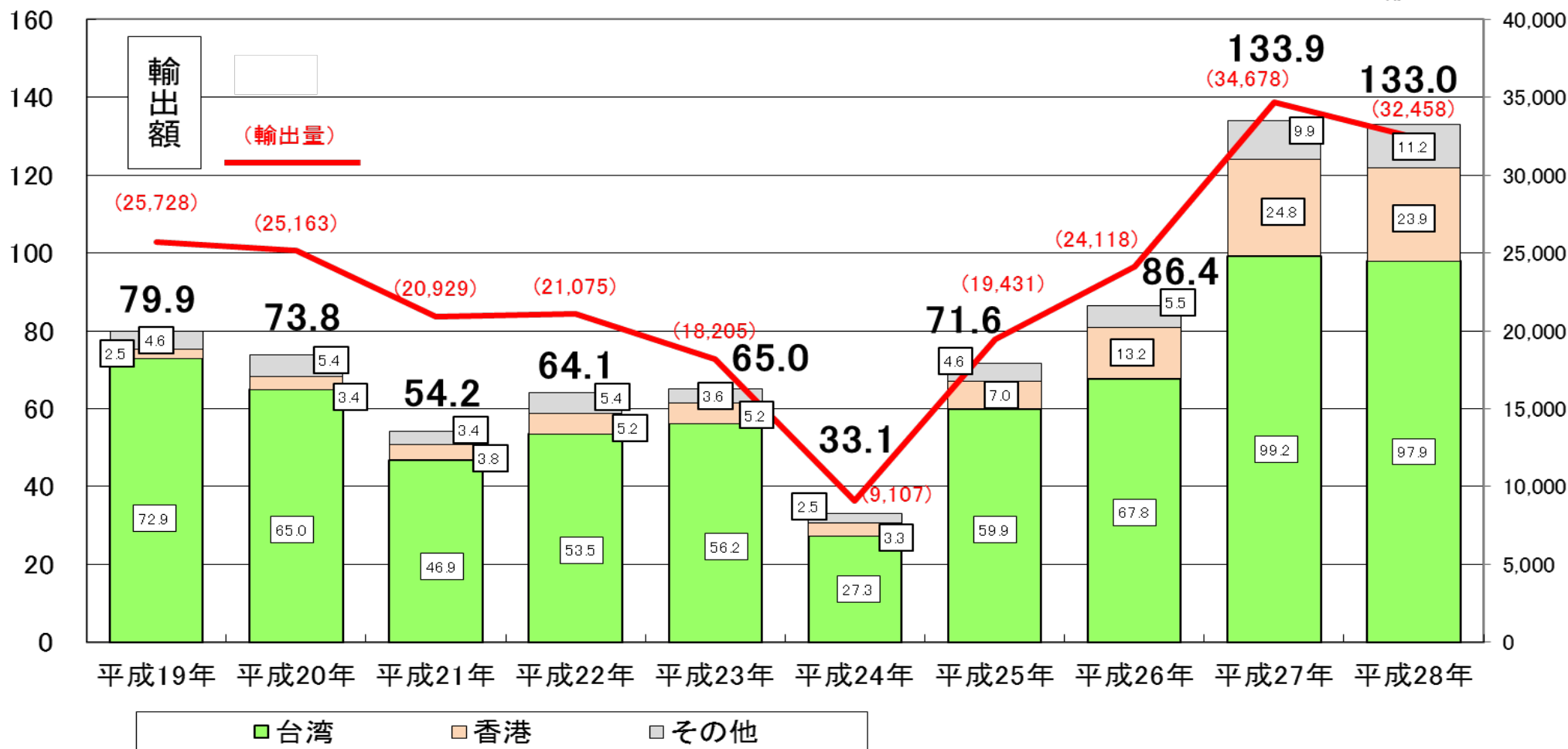
りんごの輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- りんごは果実輸出の主力産品であり、台湾向けが中心。平成26年及び27年ともに作柄が良く、品質が高く評価され、輸出が伸びたが、平成28年は、①生産量の減少により価格が高めに推移したこと、②特に、贈答用の高品質な大玉が少なかったこと等が原因で減少。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

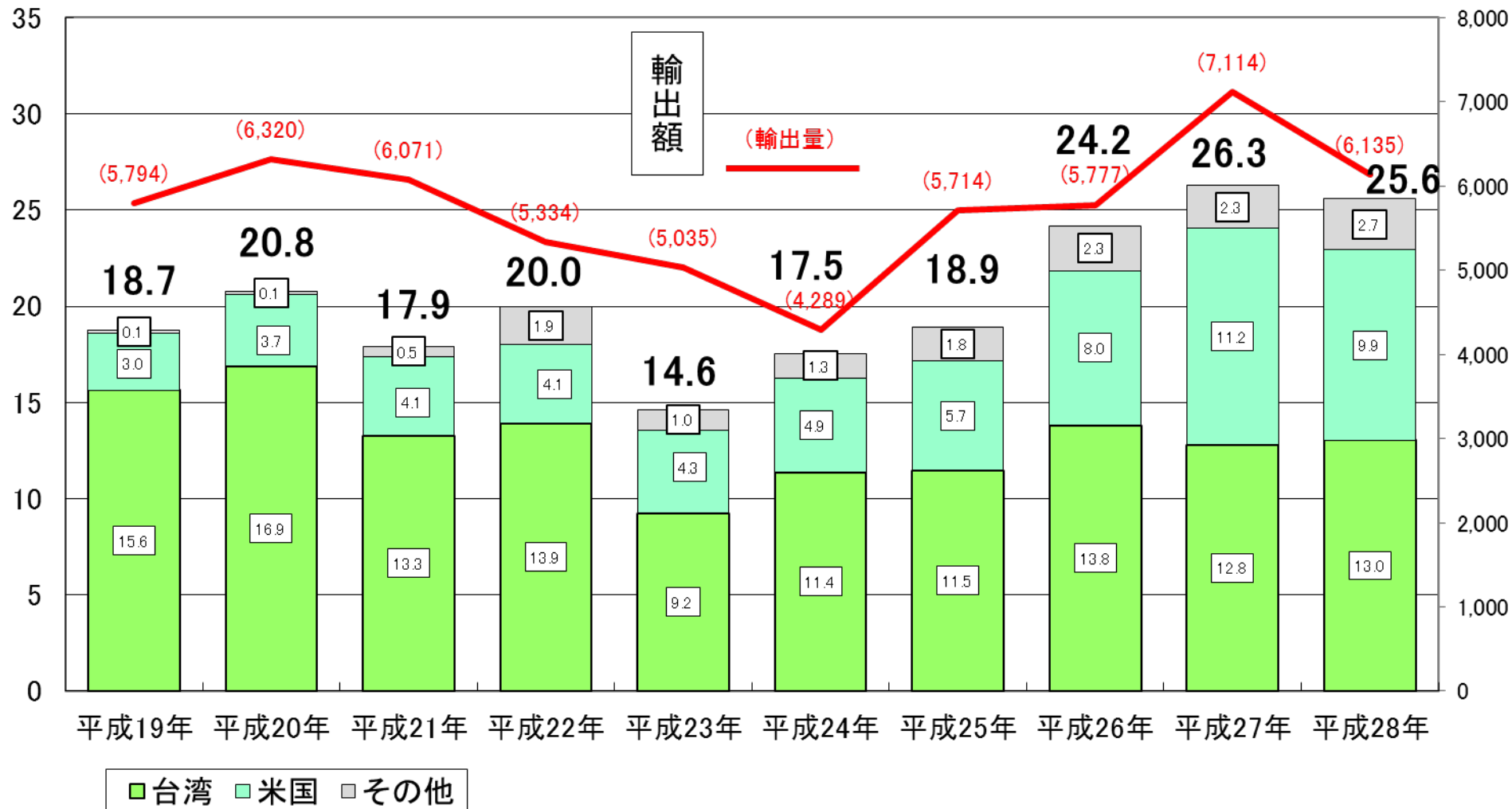
ながいもの輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- ながいものは、野菜輸出の主力産品であり、震災後、増加傾向。主に台湾、米国向けに輸出。平成28年は台風の影響による作柄不良で減少。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

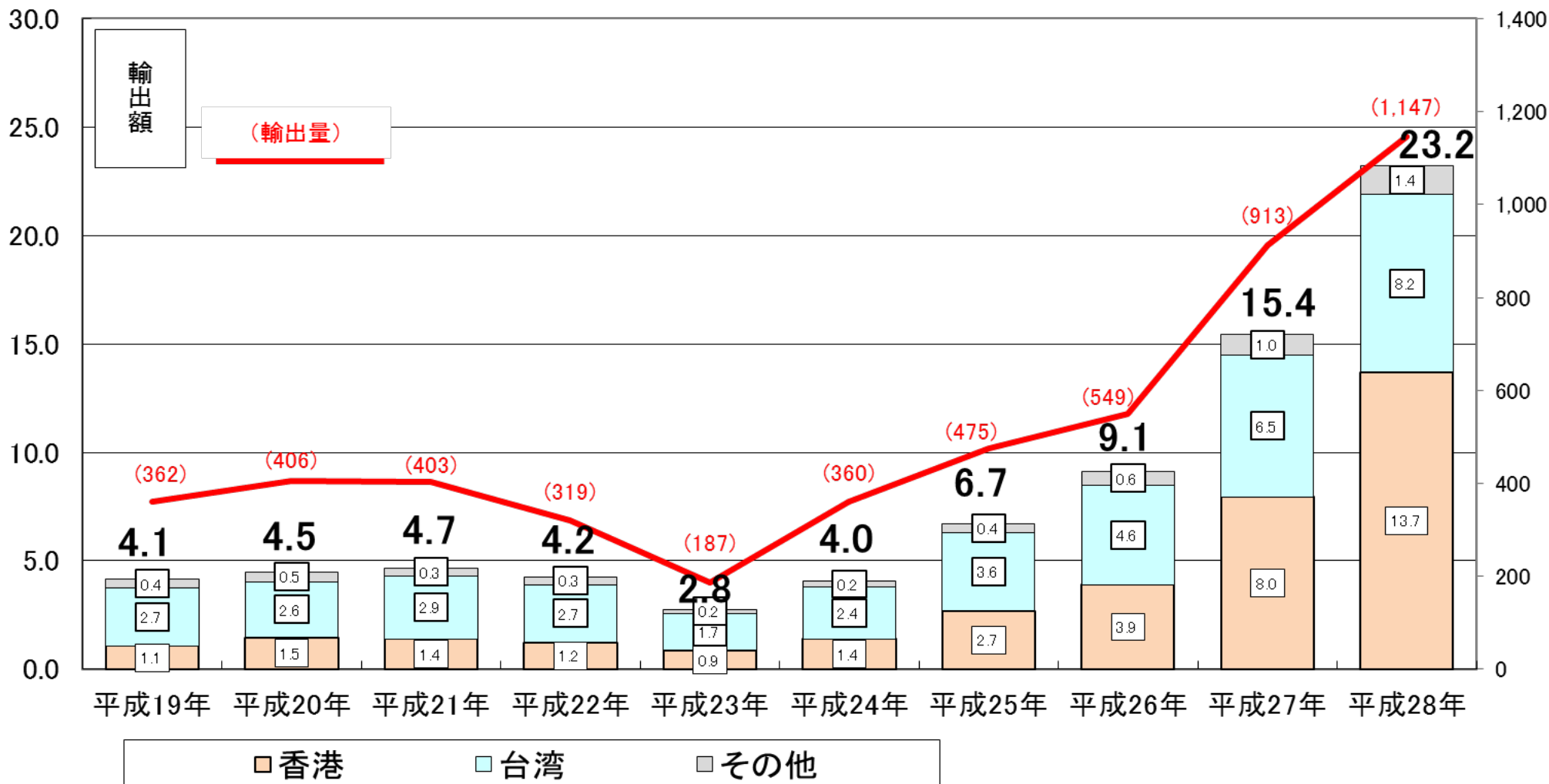
ぶどうの輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- ぶどうの輸出額は、香港、台湾向けが多く、平成24年以降、大きく伸びている。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

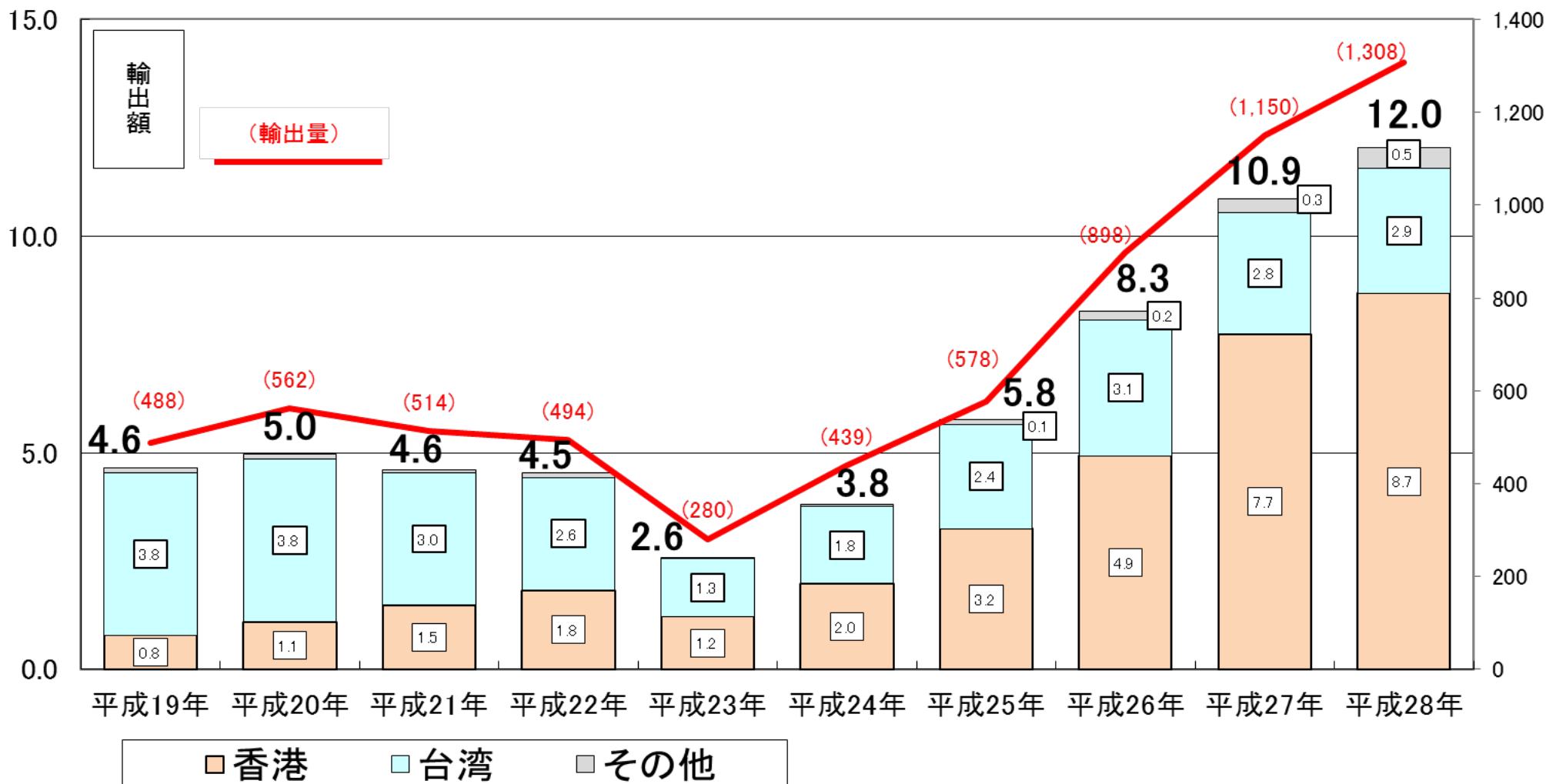
桃の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- 桃の輸出額は、香港、台湾向けが多く、平成24年以降、大きく伸びている。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

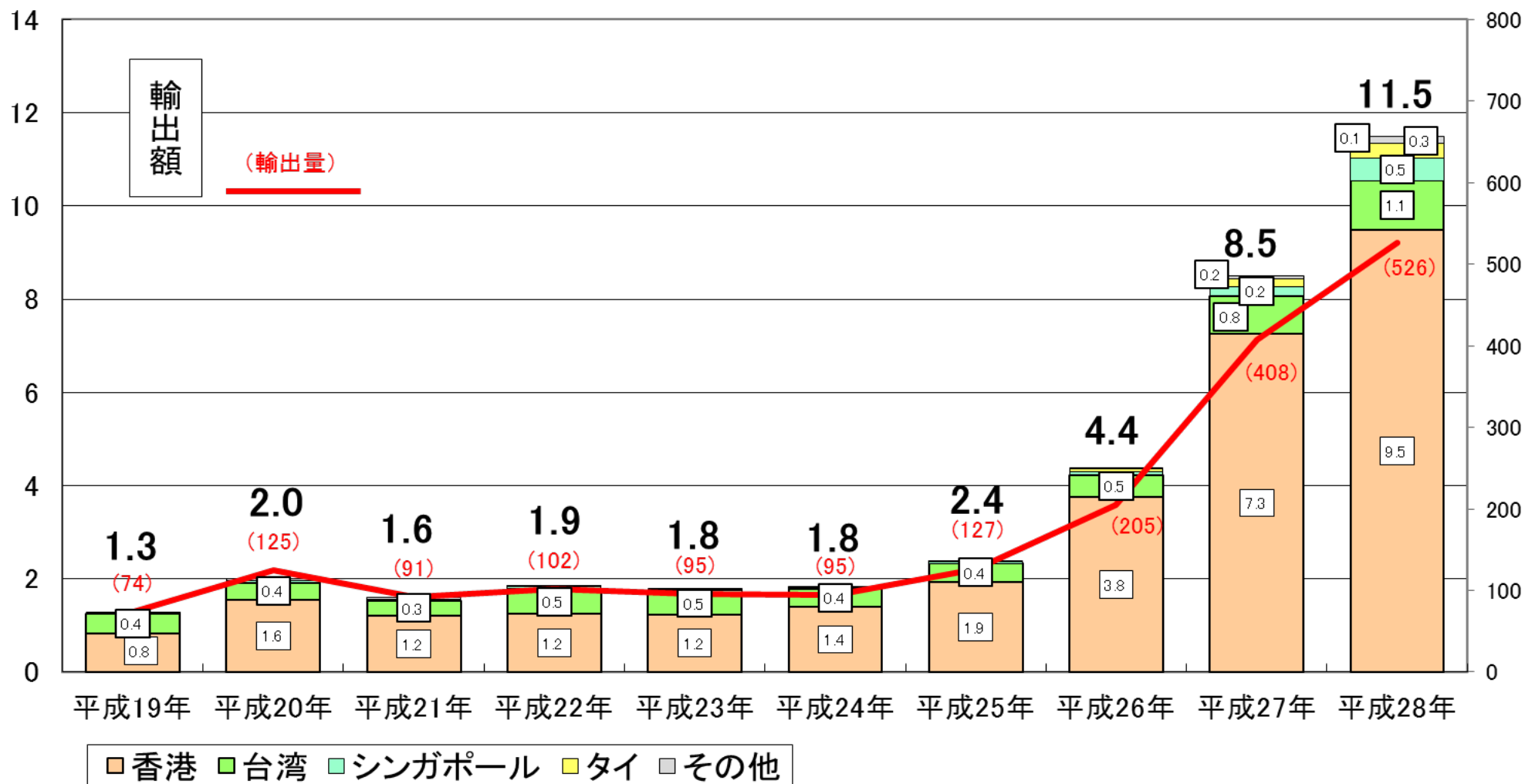
いちごの輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

●いちごは、香港向けが多く、平成24年以降、大きく伸びている。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

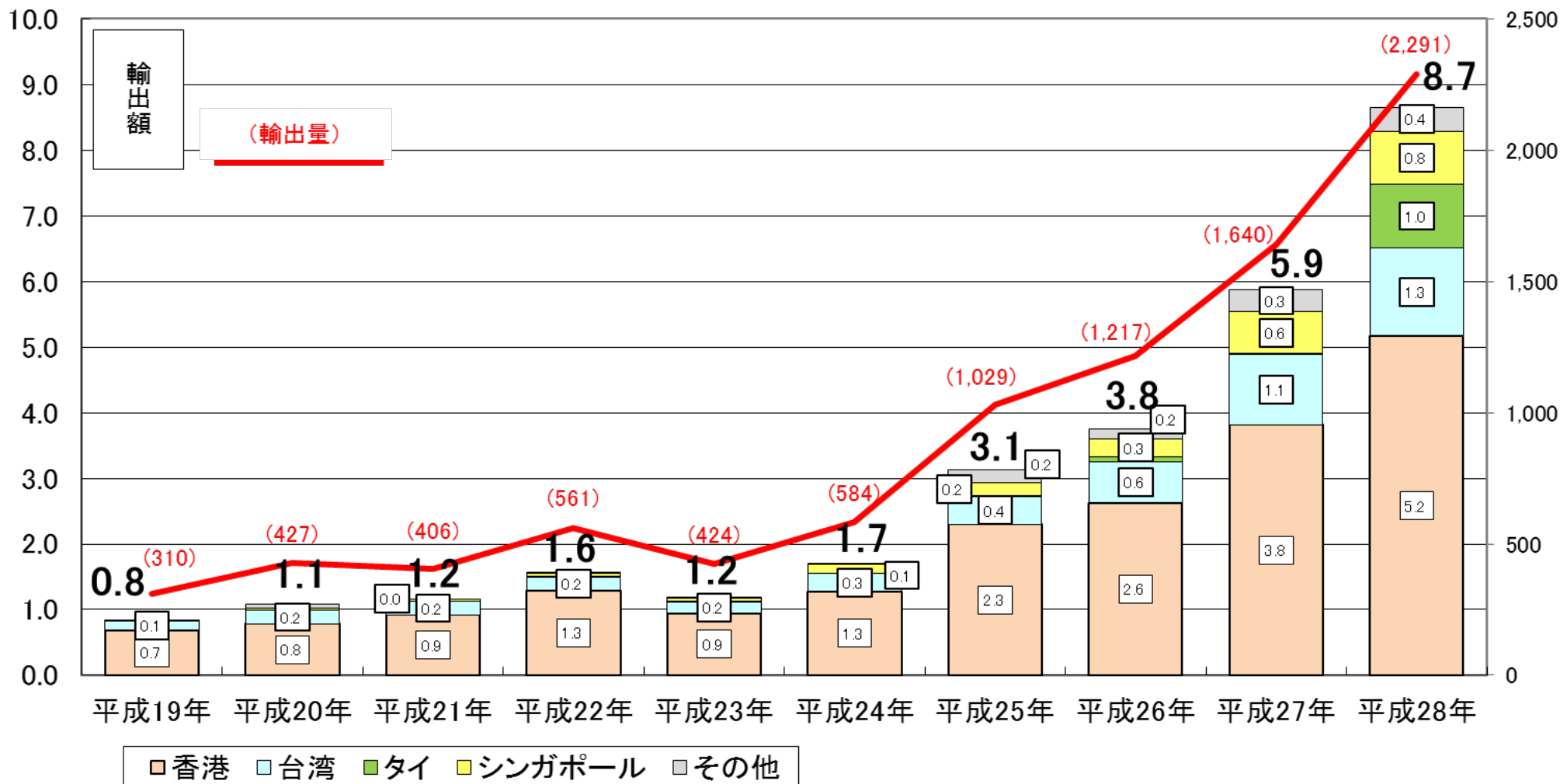
かんしょの輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

●かんしょは、主に香港、台湾向けが中心。なお、平成28年にはタイ向けも急増。

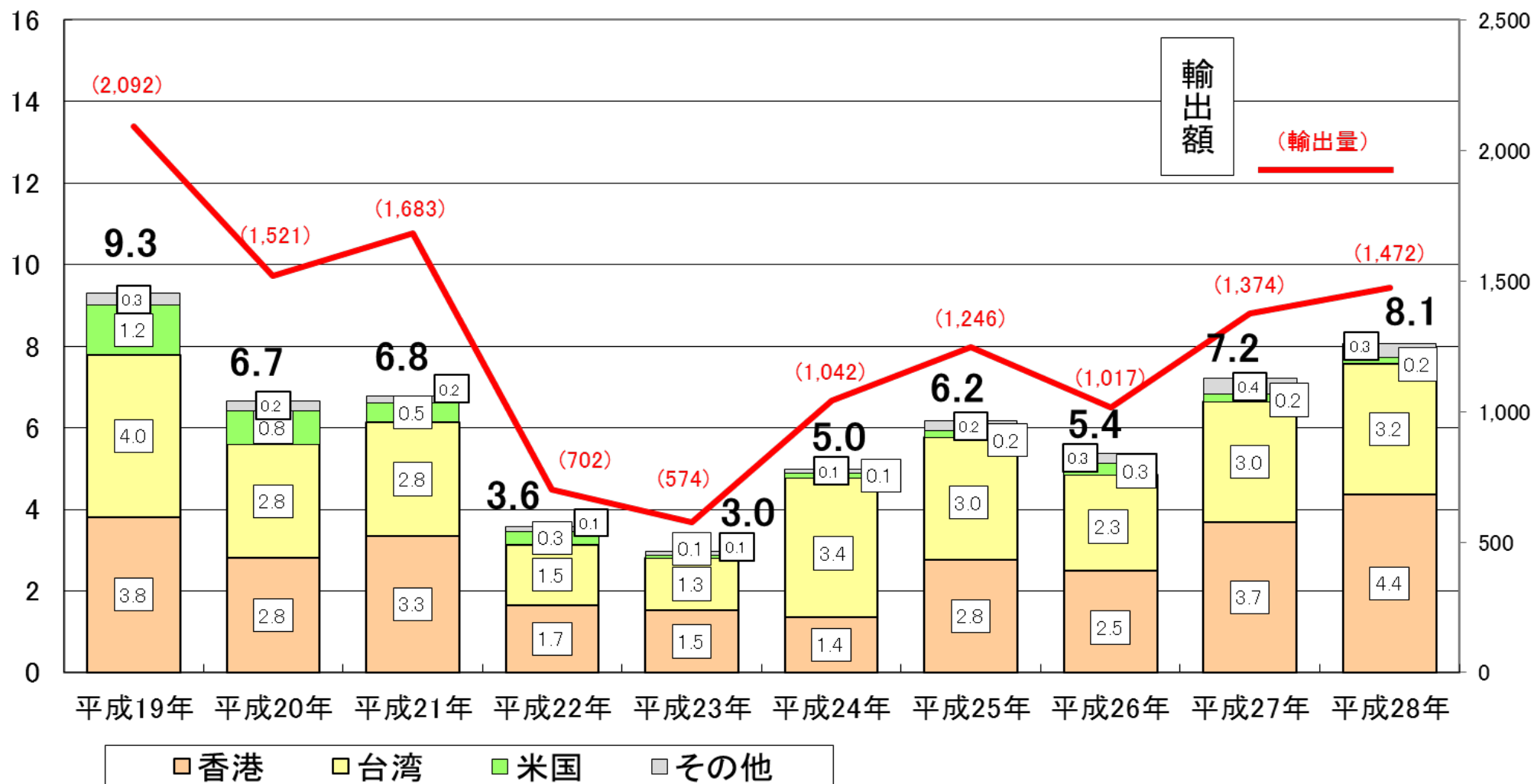
(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

(輸出量:トン)



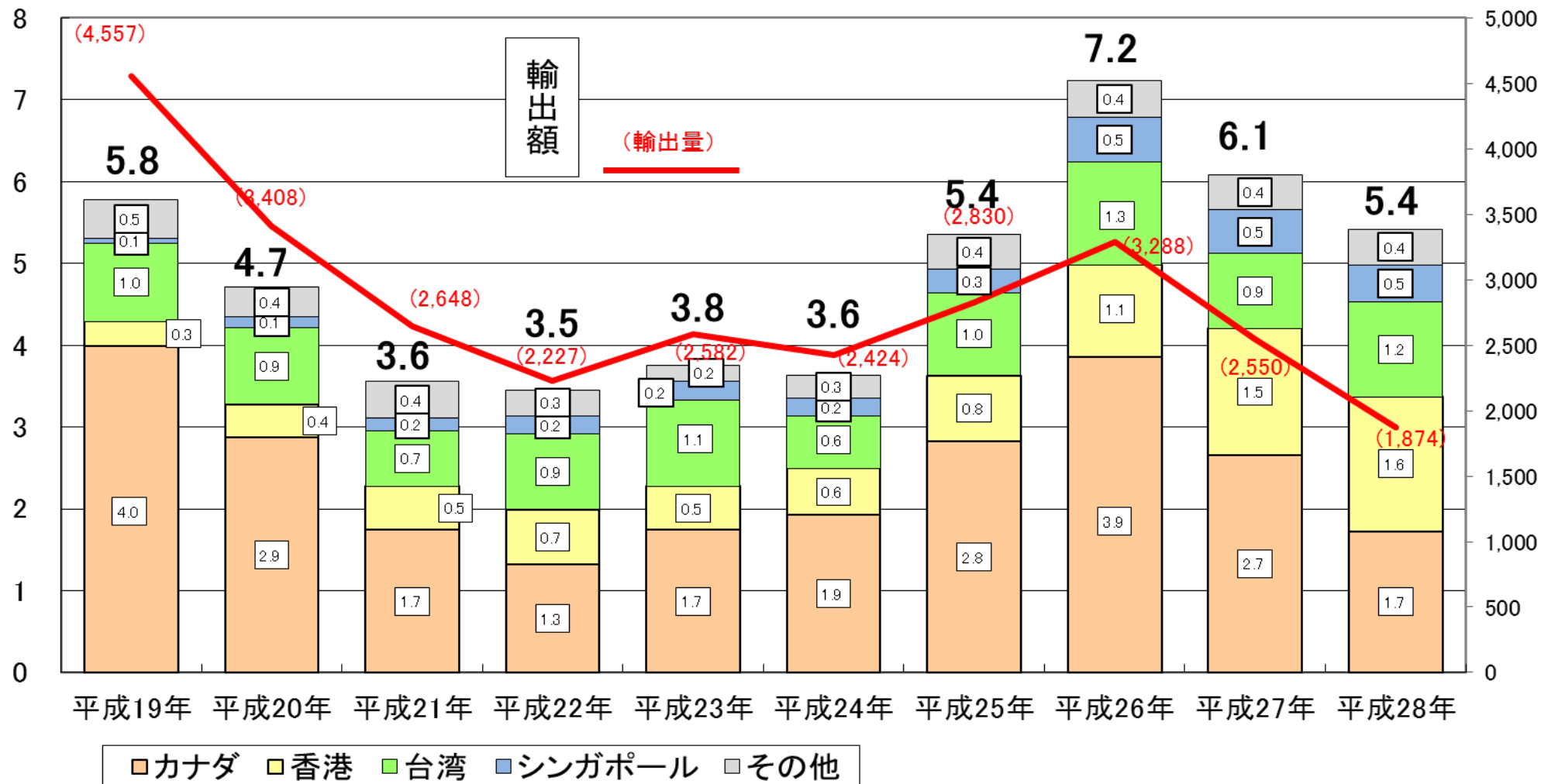
うんしゅうみかんの輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- うんしゅうみかんの輸出額は、カナダ、香港、台湾向けが多い。平成28年は天候不良の影響で生産量が少なく、国内出荷に回される割合が高くなった影響を受け減少。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

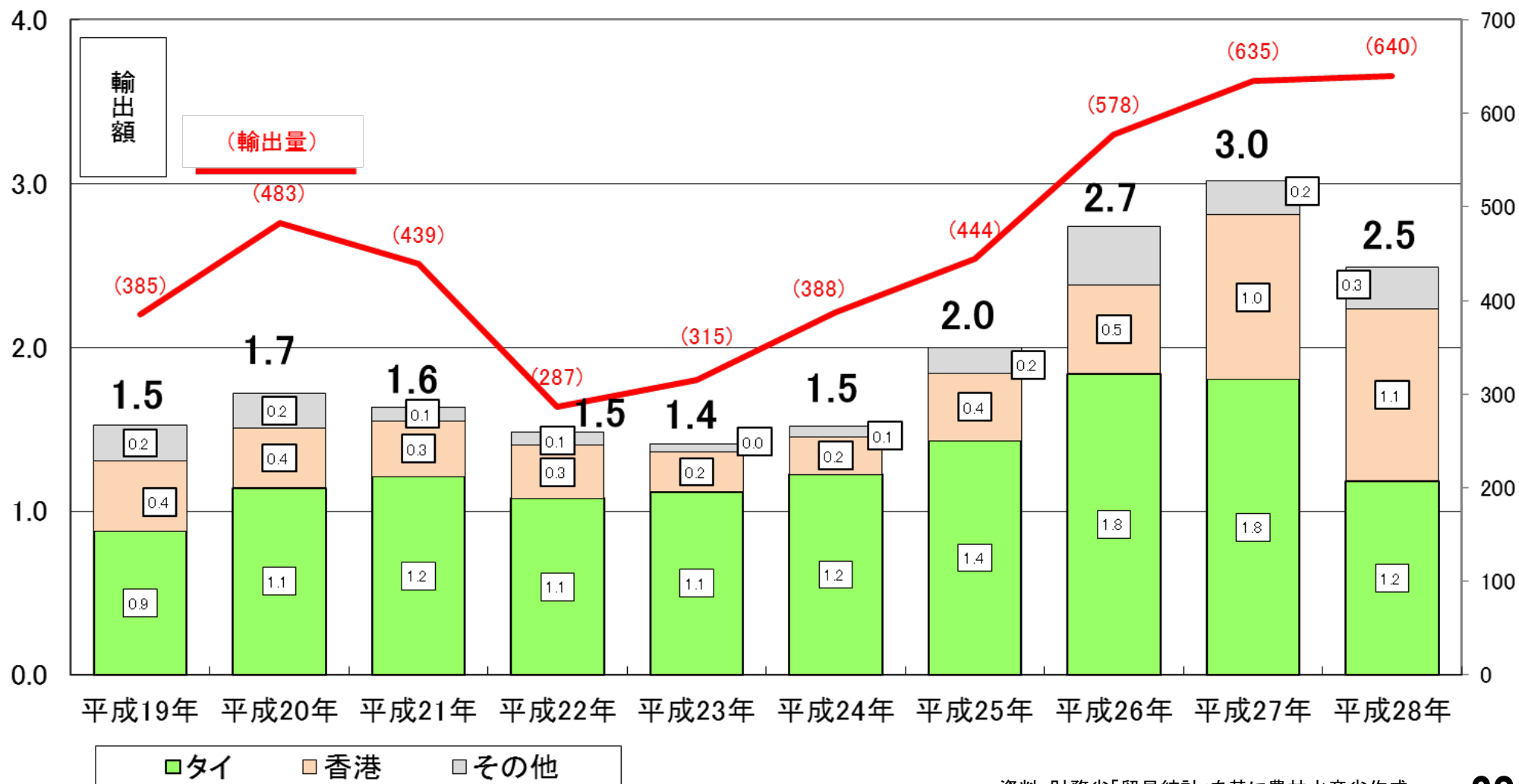
柿の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- 柿の輸出額は、タイ、香港向けが多い。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

その他農産物の内訳

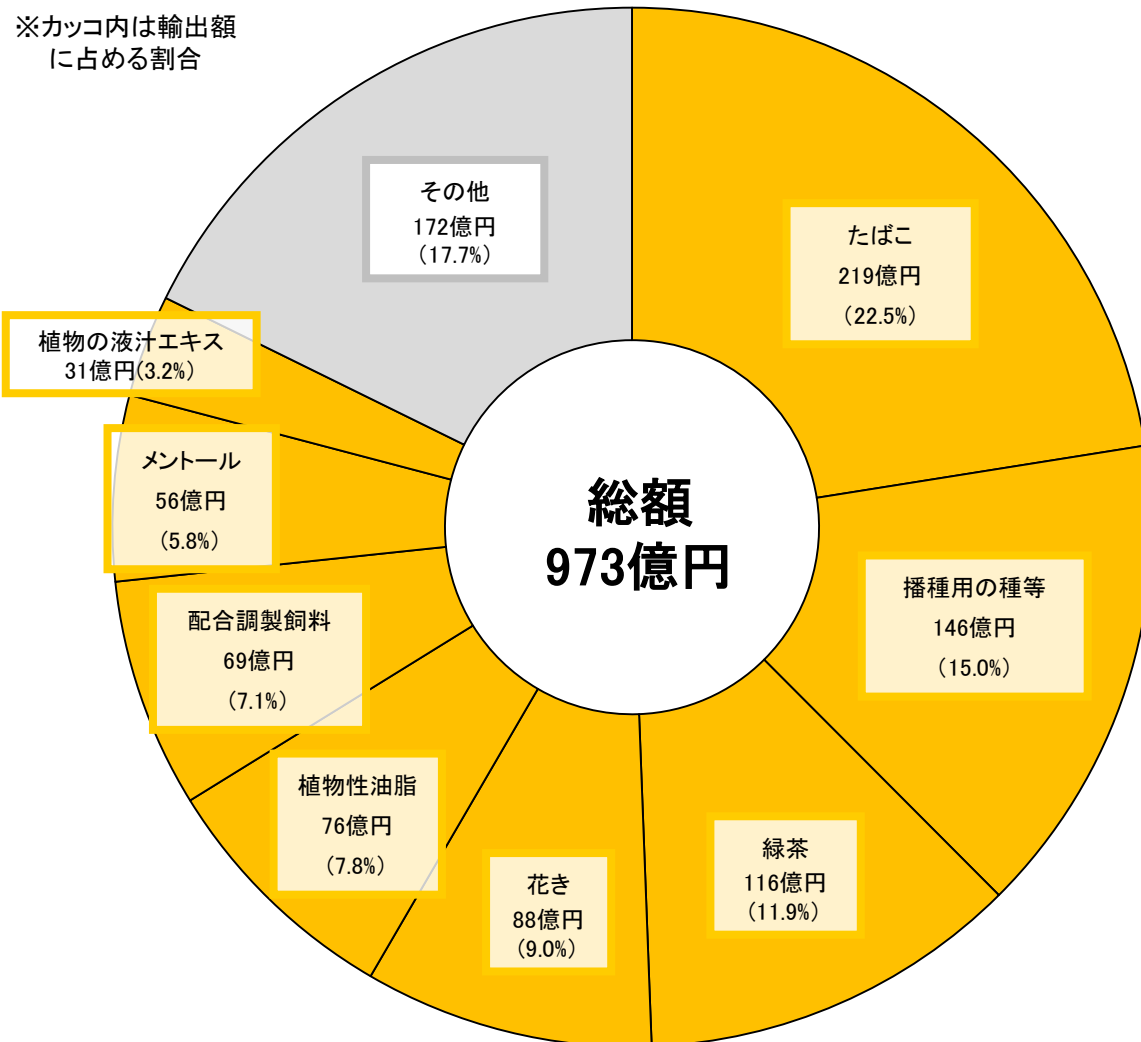
MAFF

●その他の農産物では、たばこ、播種用の種等、緑茶などの割合が多い。

(単位: 億円)

(平成28年)

※カッコ内は輸出額
に占める割合



品目名	平成27年	平成28年	増減率
たばこ	235.9	218.7	▲7.3%
播種用の種等	151.4	146.2	▲3.4%
緑茶	101.1	115.5	▲14.3%
花き	81.2	87.5	7.7%
植木等	76.1	80.3	5.6%
切花	5.1	7.2	39.7%
植物性油脂	79.3	75.8	▲4.4%
ごま油	54.9	56.7	3.4%
菜種油・からし種油	2.4	2.5	3.9%
ひまし油	2.5	2.4	▲6.0%
大豆油	3.5	0.9	▲73.8%
パーム油	0.4	0.4	1.7%
あまに油	0.1	0.1	2.3%
配合調製飼料	82.5	69.4	▲15.8%
メントール	70.3	56.1	▲20.2%
植物の液汁エキス	30.6	30.9	1.0%
その他	189.6	172.4	▲9.1%
その他農産物計	1,021.9	972.7	▲4.8%

※「メントール」・・・ハッカから抽出される成分で、チューインガムや歯磨き等に使用。

※「植物の液汁エキス」・・・用途は健康食品や化粧品など。

資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

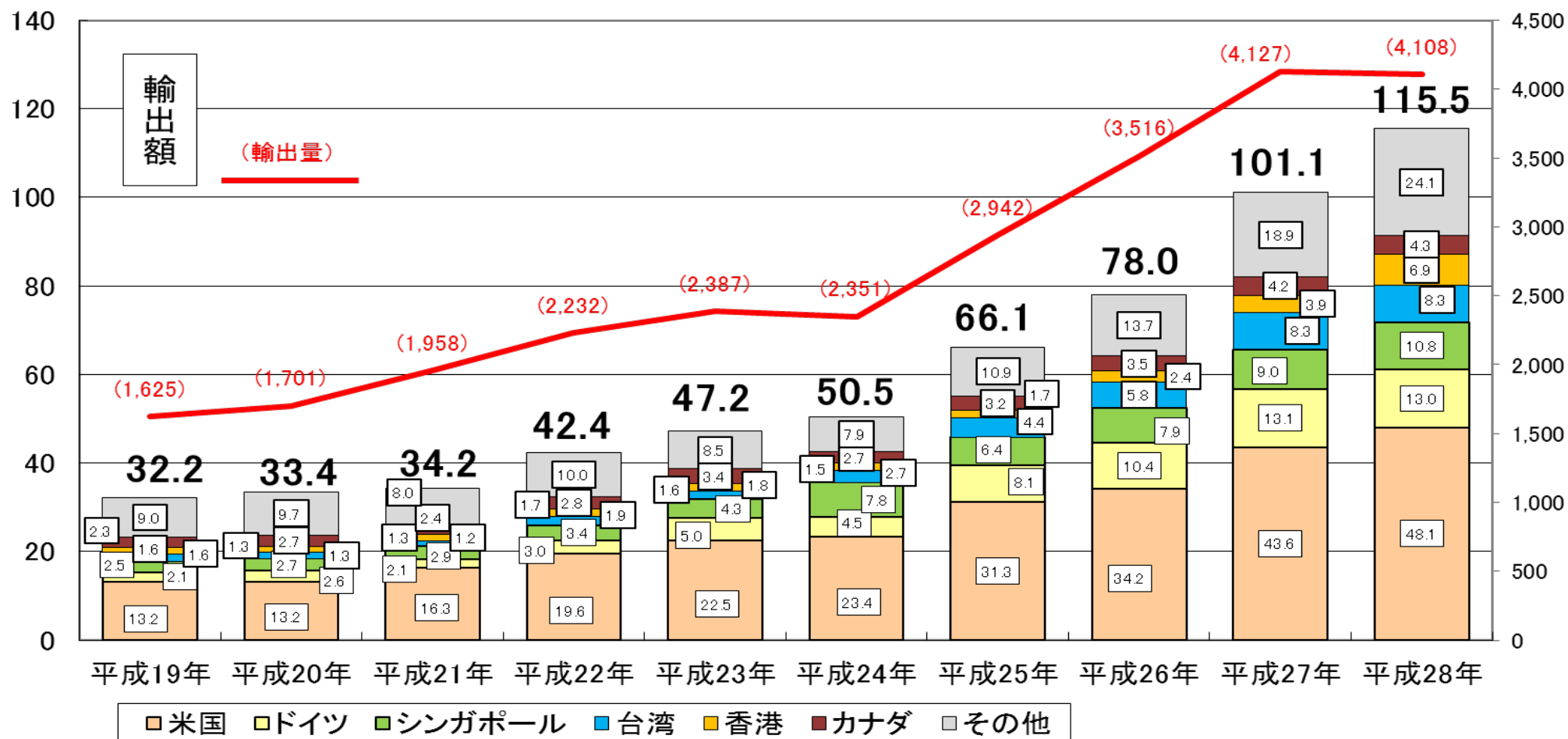
緑茶の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- 緑茶の輸出額は、順調に増加しており、米国向けの輸出額が多い。
- 各国における健康志向の高まりにより、緑茶の効能が受け入れられていることや、飲用だけでなく料理やデザート等、加工向けに抹茶を用いる等、用途が広がっていることで、輸出が伸びている。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



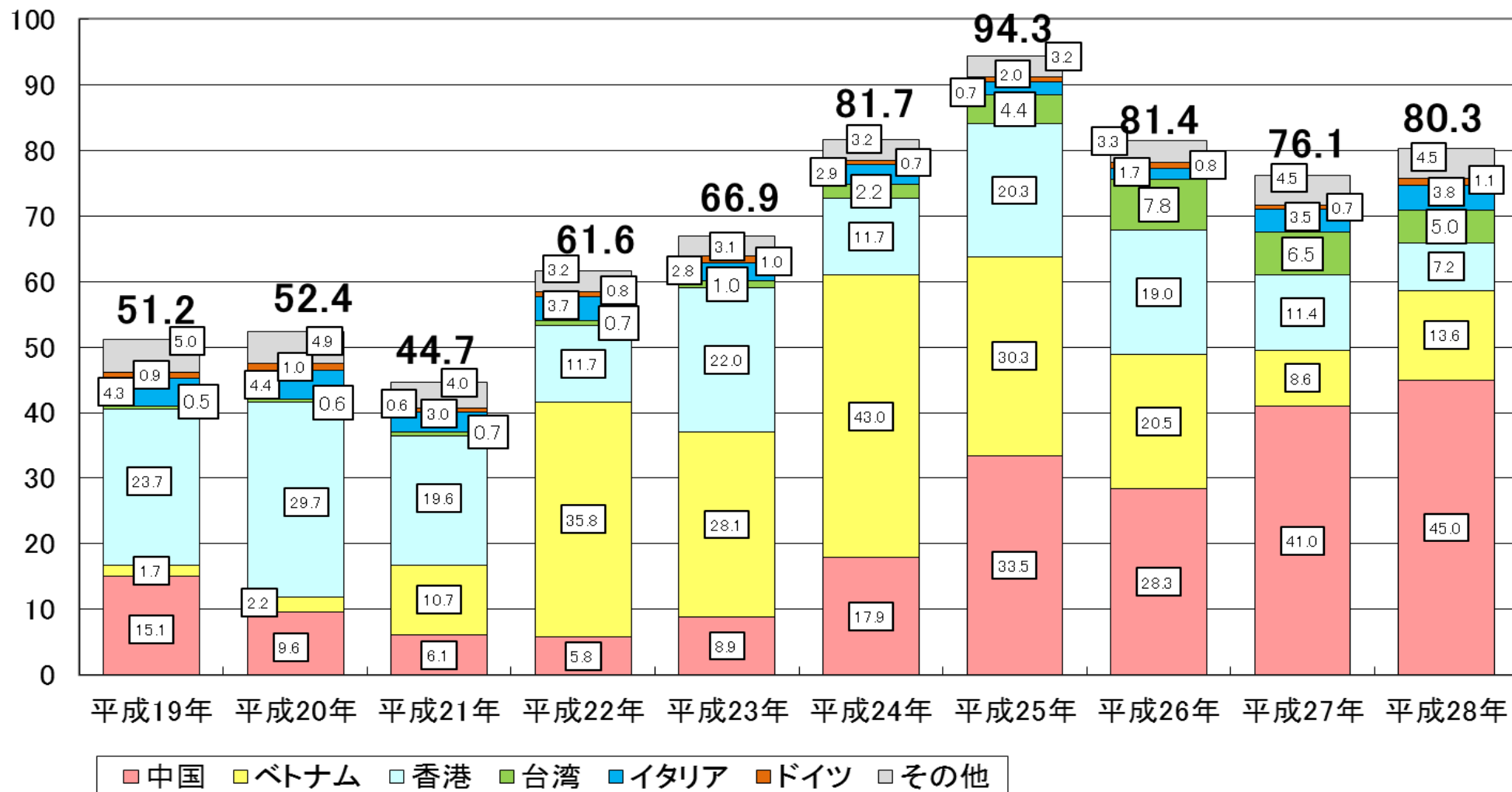
資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

植木等の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

●植木等(植木類、盆栽類、鉢物類)の輸出額は、中国、ベトナム、香港、台湾向けで全体の約9割を占める。

(輸出額: 億円)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

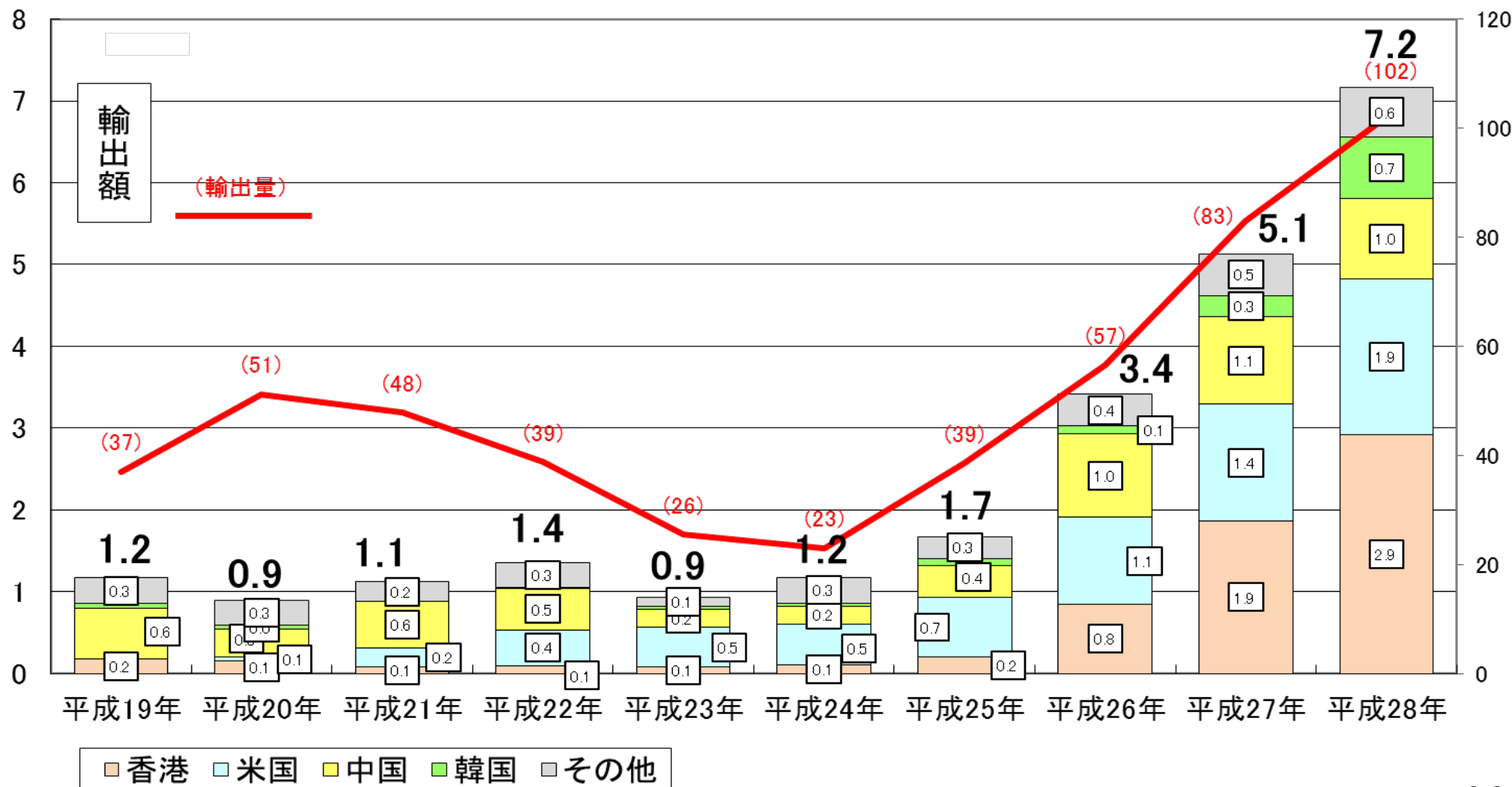
切花の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- 切花の輸出額は、香港、米国、中国、韓国向けで全体の約9割を占める。近年増加傾向にある中、平成26年から大きく伸び、平成28年には過去最高を更新。

(輸出額: 億円)

(輸出量: トン)



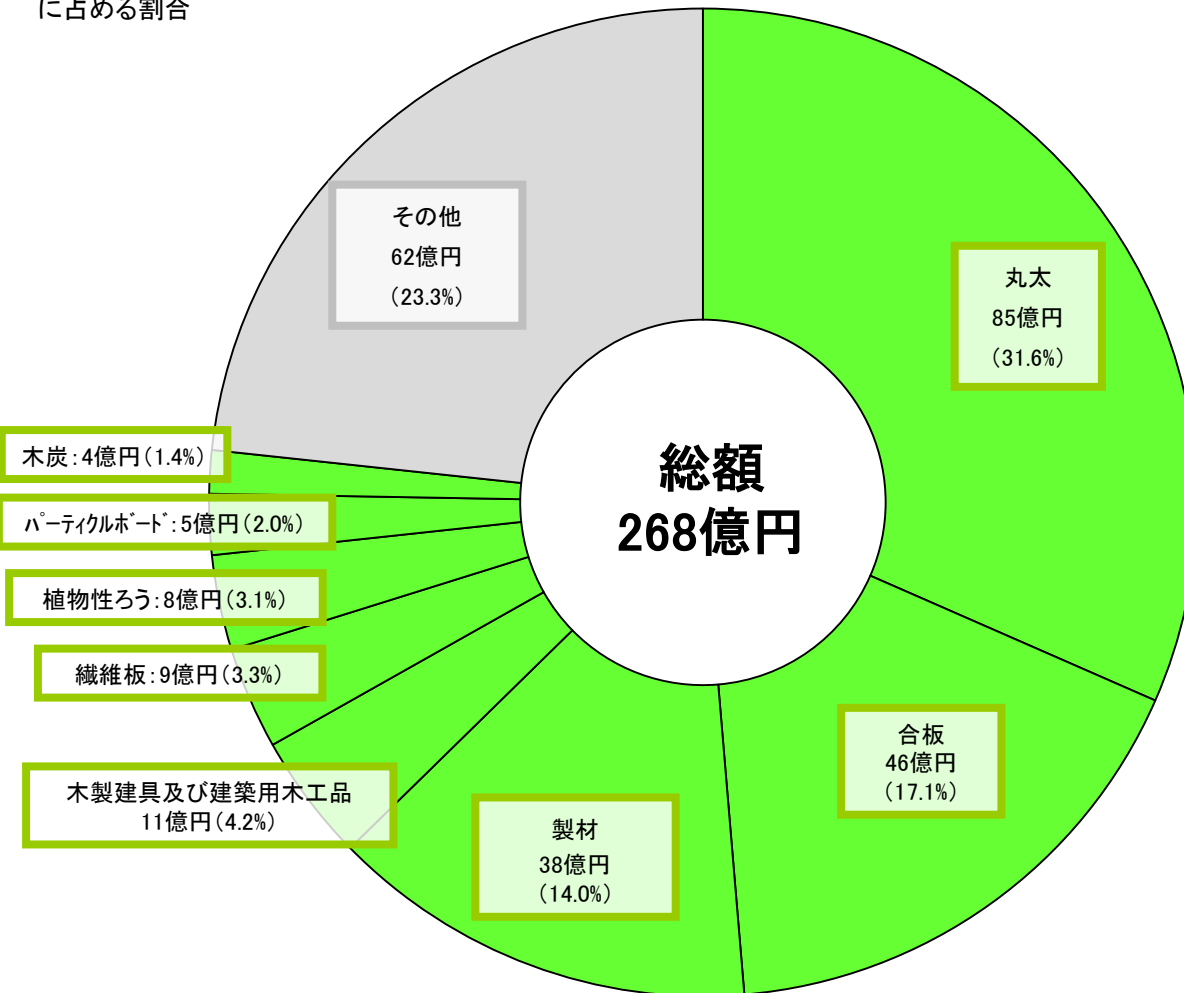
林産物の内訳

MAFF

- 林産物の品目別内訳をみると、丸太、合板及び製材の割合が多い。

(単位: 億円)

(平成28年)
※カッコ内は輸出額
に占める割合



品目名	平成27年	平成28年	増減率
丸太	94.2	84.7	▲10.1%
合板	21.5	45.8	112.8%
製材	32.7	37.5	14.9%
木製建具及び建築用木工品	8.9	11.2	25.1%
繊維板	7.3	9.0	22.5%
植物性ろう	9.2	8.4	▲8.8%
パーティクルボード	4.2	5.3	25.4%
木炭	3.8	3.8	▲0.9%
その他	81.4	62.5	▲23.2%
林産物計	263.2	268.2	1.9%

※「繊維板」: 木材・竹・わら・パルプなどの植物繊維を圧縮成形して作った板。用途は、断熱・吸音材、壁パネル・外装など。

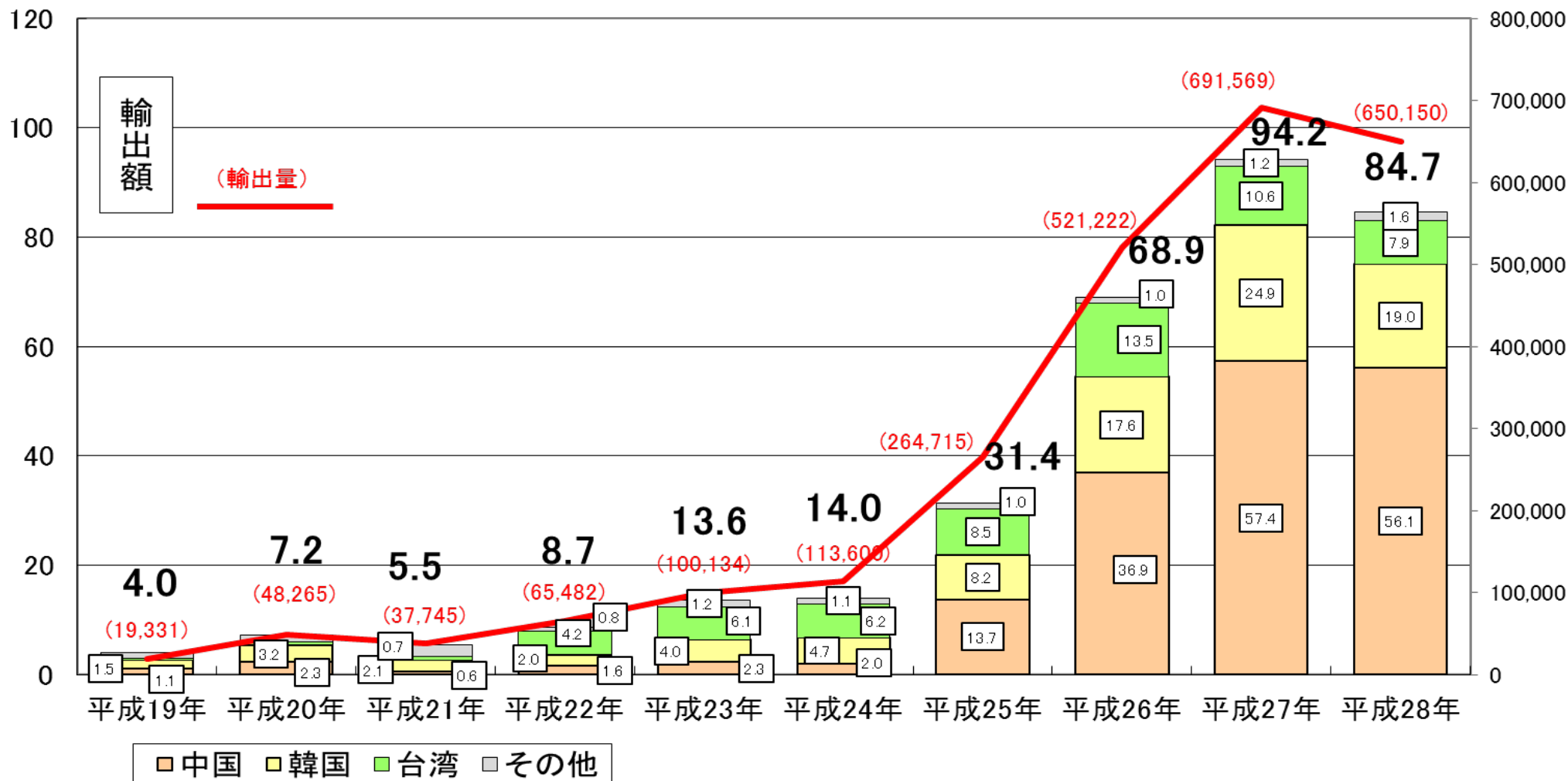
※「パーティクルボード」: 木材の小削片を主原料として板状に成型した建材。用途はプレハブ住宅などの床・壁・屋根下地など。

丸太の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

- 近年、中国での建築資材、韓国での住宅内装用に需要が高まり、輸出が大きく増加。平成28年は、韓国での需要減、円高の影響等により減少。

(輸出額: 億円)

(輸出量: 立方メートル)



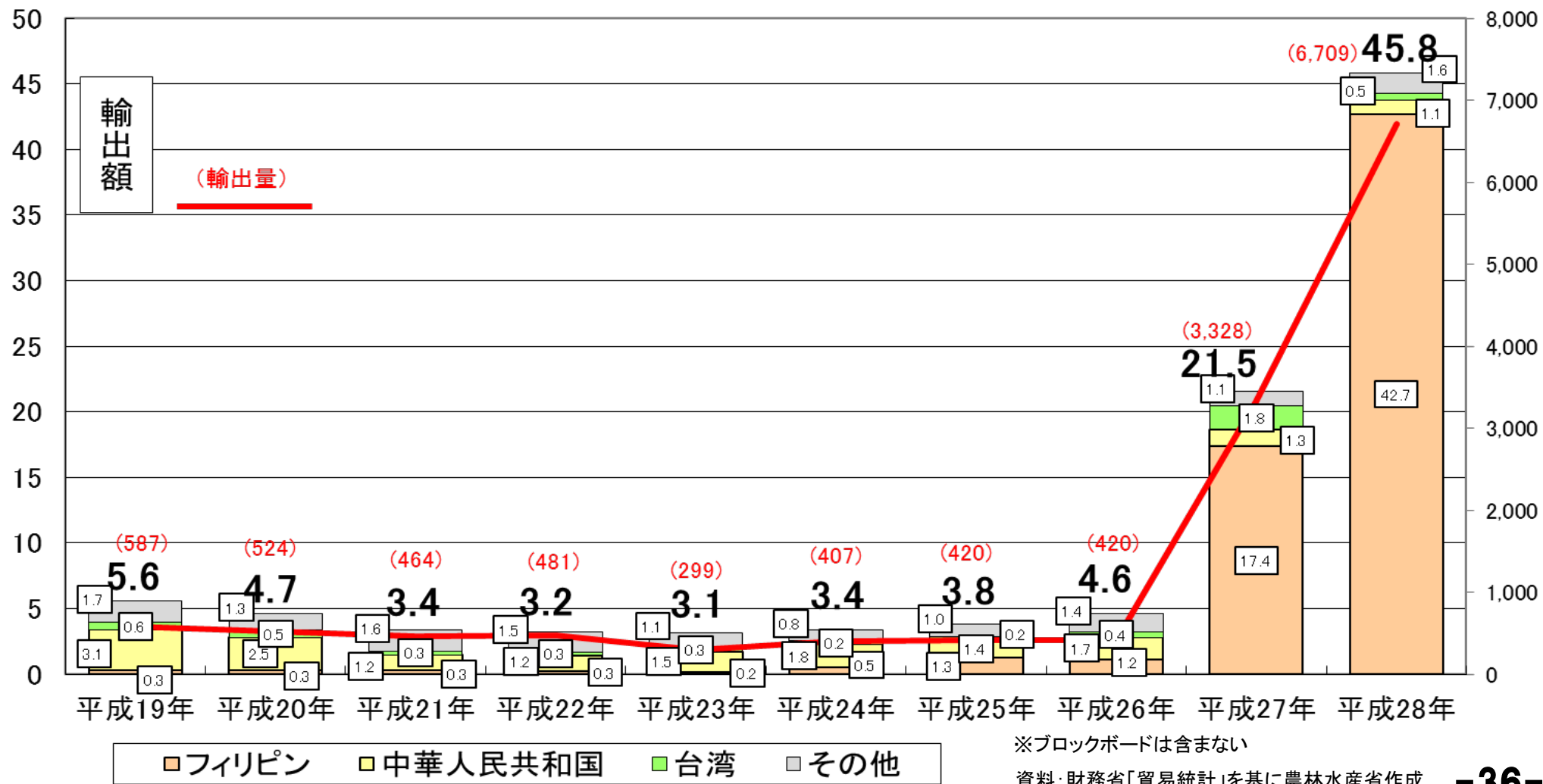
合板の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- 合板(ブロックボードを除く)の輸出は、近年、フィリピン向けを中心に急増。

(輸出額: 億円)

(輸出量: 千平方メートル)



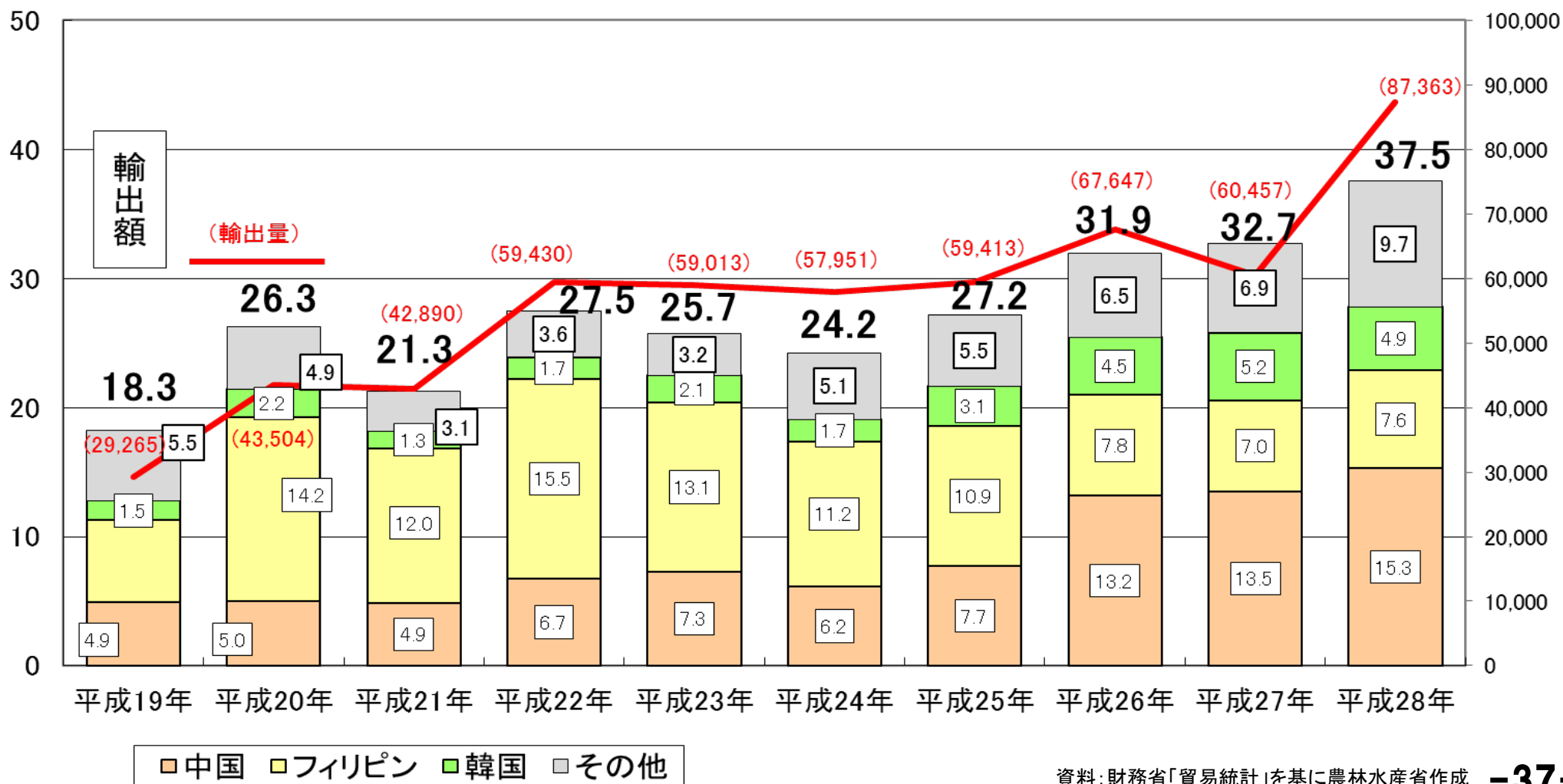
製材の輸出額・輸出量及び輸出先国の推移

MAFF

- 中国、フィリピン、韓国向けに輸出額計の約8割を占める。

(輸出額: 億円)

(輸出量: 立方メートル)



資料: 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成